

学習完了できた方に 300ポイントプレゼント!



女性の 健康

2022/10~11月に女性の健康e-ラーニングを実施し、男性、女性とも多くの方に学習いただきました。問題を100%クリアできた方には12月末に300ポイントをプレゼントします。

今回は「子宮頸がん」についての学習でした。

「子宮頸がん」はその大半(95%以上)がHPVウイルスの感染によって生じるもので、がんになるのはごく一部ではあるものの、数年~数十年の時間をかけて様々な遺伝子の変化が蓄積してがんに至るということでしたね。

HPVに感染しても症状は何もないため、感染者は自身が感染したことに気づかず、がん化に至ります。

●子宮頸がんは年間約1万人が罹患し、約3千人が死亡しています。

子宮頸がんと診断される人は20歳後半から増加して、40歳代でピークを迎えます。

●検診を受けないと気付かないうちに進行します。

●子宮頸がん検診は2年に1回の受診が推奨されています。

病気の早期発見のためにぜひ受診しましょう。

健保の補助制度

住友理工健康保険組合では、自費検診のときにがん検診の補助制度があります。子宮頸がんは上限3,000円の補助を受けられます。

《[がん検診補助額請求書](#)》に記載のうえ、必要書類を添付して健康保険組合に申請してください。

自治体の補助制度

お住まいの地域によって補助額は異なりますが、公費補助があることが多いです。クーポンを受け取ったときは、積極的に利用しましょう。⇒[自治体のがん検診窓口](#)

《[「みんなハピ!みんなで知ろうHPVプロジェクト」](#)》

では、子宮頸がんや子宮頸がんの原因になるHPV(ヒトパピローマウイルス)に関して、わかりやすく情報を発信しています。より詳しく知りたい方は、ウェブサイトをご覧ください。⇒[「みんなハピ!みんなで知ろうHPVプロジェクト」](#)

みんなハピ!